

BMENA構想「第8回未来のためのフォーラム」について

平成23年7月11日
外務省 中東第一課

1. BMENA概要

拡大中東・北アフリカ構想（BMENA：Broader Middle East and North Africa）「未来のためのフォーラム」は、2004年のG8シーアイランド・サミットにおいて米国の提唱で開始された。中東・北アフリカ諸国の政治、経済、社会の改革努力を支援するため、閣僚級会合やワークショップが行われ、G8、BMENA諸国、市民社会の代表等が一堂に会して、様々な問題を議論するユニークな場として、定着してきている。本年1月、カタールのドーハで開催された第7回会合には、我が国より徳永外務大臣政務官が出席した。（概要HP）

2. 市民社会からの参加

（1）前回の第7回会合では、他国から多くの市民団体が参加し、政府と市民社会との対話や協力、改革における市民団体の役割の重要性が強調された。BMENA地域においても、市民社会との対話の流れはますます主流となる状況になってきており、着実に前進しているが、他方で、G8の市民社会団体等の参加は限定的である。

（2）我が国から市民社会団体等が参加することの意義

ア 我が国の市民社会からの参加を得ることにより、欧米諸国の市民社会の視点のみならず、アジアの市民社会の声、意見も反映してBMENA諸国の政治、経済、社会の改革努力を支援することが出来る。

イ BMENAには、中東、欧米の市民社会が幅広く参加するので、我が国市民社会にとって、これら海外の市民社会との交流・関係を深めるとのメリットもある。

ウ そこで活動する各国のNGOとの情報交換を通じ、中東各国の現状を把握することができる。

3. 本年の予定

G8側のフランスとBMENA側のクウェートが共同議長を務め、以下の閣僚級会合、準備会合及び3回のワークショップが予定されている。

（1）第1回ワークショップ「男女均等（Gender equality）」【開催済み】

ア 時期：5月4日（水）－5日（木）

イ 場所：クウェート

（2）第2回ワークショップ「経済改革と地域統合（Economic reforms and regional integration）」 【開催済み】

ア 時期：6月6日（月）－7日（火）

イ 場所：マルセイユ（フランス）

（3）第3回ワークショップ「若者とソーシャルネットワーク」(Young people and social network)

ア 時期：9月後半を予定（細部未定）

イ 場所：モロッコ

※市民社会団体の参加が可能

（4）準備会合《高級事務レベル会合》

ア 日時：10月5日（水）－6日（木）

イ 場所：フランス

（5）閣僚級会合

ア 日時：11月21日（月）－22日（火）又は28日（月）－29日（火）

イ 場所：クウェート

4. 過去の「未来のためのフォーラム」

	時期	場所	テーマ
第1回	2004年12月	モロッコ	「民主主義支援対話」「識字イニシアチブ」「起業家支援及びビジネス・トレーニング」「投資タスクフォース」
第2回	2005年11月	バーレーン	「教育改革」「非識字撲滅」「職業訓練」「起業家養成センター」「女性のエンパワーメント」「透明性と腐敗」「人権」「法の支配」

第3回	2006年12月	ヨルダン	「政治参加・選挙・メディア」「統治と法の支配」「女性と若者のエンパワーメント」「市民社会」「教育経済」
第4回	2007年12月	中止	中止
第5回	2008年10月	U A E	「表現の自由及び市民社会の法的环境を含む民主的改革の促進」「女性のエンパワーメント」「教育改革：若者と失業、職業訓練及び労働市場」「政府と市民社会団体含む民間部門との協力（環境及び再生エネルギー食糧危機、人道支援及び開発支援）」「フォーラムの回顧と評価」
第6回	2009年11月	モロッコ	「政治改革（地方ガバナンスと民主主義）」「経済改革（金融危機がB M E N A地域に与えた影響）」「社会改革（人間開発と社会問題）」
第7回	2011年1月	カタール	「紛争の平和的解決と民主的移行」「青年層による企業と市民活動」「企業の社会的責任」

※御質問、第3回ワークショップの参加表明に関しては、外務省中東アフリカ局中東第一課 山口（内線 3127）までお願い致します。